

様式 1 1

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立聖苑、箕面市立霊園		
指定管理者名	太陽築炉工業 株式会社		
開催日	令和6年（2024年）9月3日（火）		
開催場所	箕面市立聖苑 2階第4控室		
合議の出席者	株式会社 霊園・墓石のヤシロ	為房 佳宏 氏	
	株式会社 共益社	南 順子 氏	
	株式会社 共益社	片岡 直樹 氏	
	株式会社 公益社豊中営業所	早川 裕也 氏	

【概要】別添のとおり

# 様式 1 1

内容	<p>令和6年9月3日（火）に箕面市立聖苑にて、指定管理者の評価の合議を実施した。その中で下記のような意見が評価員より挙がった。</p> <p>○ESCO 事業における施設改修工事について</p> <p>（箕面市） 今年度に市立聖苑の空調と照明 LED 工事を行う。安全に配慮して工事を行うが、騒音がするので利用者に案内して欲しい。</p> <p>（合議出席者 A） 工事期間中、式場と火葬は利用できるのか？</p> <p>（箕面市） 工事期間は 10 月上旬から 12 月上旬を予定している。一部制限はあるが、式場、火葬は両方とも利用できる。</p> <p>（合議出席者 B） 制限が入っているかどうかを判断する方法は？</p> <p>（指定管理者） 工事期間は工事の進捗で多少変わるので、予約システムで判断して欲しい。</p> <p>（合議出席者 B） 工事の案内をしてもらえるか？</p> <p>（箕面市） 9 月中旬ぐらいから通知を行う予定。指定管理者から FAX で通知する。</p> <p>（合議出席者 C） 工事期間中は、駐車スペースなど減るか？また、警備員は居るか？</p> <p>（箕面市） 一部、工事車両が駐車するが、利用者が使用できないほどの車両規制はない。安全に配慮し、利用者との動線を分ける。</p> <p>（合議出席者 A） 利用者へ事前に説明しておけば、苦情はないと思うが、工事期間中の作業音について詳しく。</p> <p>（箕面市） 日中は音が鳴る工事がある。夜間も照明を交換するため、無音ではない。</p> <p>（合議出席者 B） 工事の進捗について掲示などはあるか？利用者に工事の状況が見える状況にして欲しい。主に喪主に説明するため、すべての親族へ知らせるのは難しい。</p> <p>（箕面市） 工事の進捗は前後するため、明確な日程の掲示は困難だが、利用者に不便がないよう努める。改修工事中をしている程度の案内掲示はできると思う。動線を分けて工事をするので、利用者には不便がないようにする。</p> <p>○アンケートについて</p> <p>（合議出席者 B） 葬儀業者に対してのご意見は、共有いただけているか？</p> <p>（指定管理者） 葬儀業者がはっきり分かるアンケートに関しては、指定管理者から葬儀業者へ共有している。しかしアンケートは基本匿名のため、特定できないのがほとんどで、はっきりと分かるものに関しては共有している。</p>
----	--

# 様式 1 1

## ○地下湯かん室について

(合議出席者 C)

地下の湯かん室には空調設備がなく、親族の立会いが推奨されていない。壁紙を変えたり、エアコンを設置するなど親族が立会えるようにできないか？

(指定管理者)

湯かん室での懸念は、空調設備がないこと。指定管理者としてエアコンを設置できないか、業者を呼んで現地調査を実施したが、湯かん室の壁に耐震壁があり、室外機の設置で穴をあけることができない。エアコンを設置できない以上、壁紙を変えるなど、見栄えを綺麗にしても親族の立会いが難しいと考える。

## ○災害時の対応について

(合議出席者 A)

先日台風が来たが、震災など災害時の取り決めはあるか？

(箕面市)

現地の災害に対しては、市の災害対策マニュアル、火葬については大阪府広域火葬計画に基づき対応する。発災時には、行政が予期せぬ状況が発生すると思われる。葬儀業者ならではの視点・知見でご提案いただけるもの（連携協定など）があれば、提案して欲しい。

## 《総評》

施設的美観やスタッフの接遇において、今年度改めて実施した公の施設の総点検についても、利用者より高い評価をいただきました。

市としては、利用者様、葬儀業者様の施設利用に影響が出ないよう、適切な施設維持管理に努めるため、昨年度空調設備や電灯の更新を主とした省エネ改修事業「ESCO 事業」の公募に踏み切ったが、指定管理者からは、利用者様、葬儀業者様へ極力影響がでないような工法やスケジュールの提案がありました。それらは合議の結果のとおり、葬儀業者様の工事に対するご理解・ご協力に繋がったと認識しています。

指定管理者においては、特段の支障なく円滑な施設運営を行っていること、常に利用者・葬儀業者様の視点に立ち市へ提言していること、火葬場や斎場の利用率向上に努めるための積極的な広報活動を行っていることに対し、市として評価します。